

2017春闘

**定期昇給を実施 昇給係数は4
社員一律1,000円のベースアップを実施
グリーンスタッフの基本賃金に500円の加算**

精算は平成29年6月23日(金)以降、準備でき次第

本部は3月15日、申第5号「2017年度賃金改定に関する申し入れ」の3回目となる団体交渉に臨み、経営側は「平成29年度新賃金」の回答を示しました。

本部交渉団は回答に対し、①ベースアップを実施したこと、②求めていた「社員一律の回答」としたこと、③グリーンスタッフの賃金改定を実施したことは評価できるものの、求めていた社員一律6,000円のベースアップとの乖離、さらにエルダー社員の賃金改定がゼロ回答であったことについて、席上で「上積み加算」の再考を求めました。

「職責の重さ」は全社員一律だ！

また、回答書にある「技術継承及び人材育成の重要性がさらに増すなど『職責の重さ』を賃金に反映させる管理手当等の改善と昨年度から課題となっている扶養手当の見直しについては、早期に成案とすべく引き続き取り組む所存」とあることについて、本部交渉団は「職責の重さは全社員一律ではないか。この30年間、すべての社員は等しく『職責の重さ』をもって会社発展のために奮闘してきた。そしてこの先10年、30年先も変わらない」との認識を明確にしたうえで「管理手当等を改善するための原資があるのであれば、社員一律1,000円のベースアップに加算すべきだ」と主張しました。

30年のJR労働者の価値に対する

会社回答について議論を深めよう！

本部は席上妥結せず持ち帰り検討とし、この悔しさを次なる取り組みにつなぐ決意をもって妥結することを経営側に回答しました。

私たちは、現在取り組んでいる「私たちの春闘スローガン」を、全組合員100%をやり切ることを通じて、さらなる団結をめざします！